

Westernacher と実現する インダストリアル IoT を活用した デジタルサプライチェーン

すべてがすごい速さで変化してる - ついていけないくらい。だとしても、そんなこと言ってもらえない。変化は止められない。詳しく見てみよう。

IoT は聞いたことある？ そう、そのこと。トースターが冷蔵庫と会話してオレンジジュースを注文してくれるという代物。そんなのなくても生きていけるって？ もちろんそうだよ。

でもトースターじゃなくて、機械の話をしてしよう。20 数トンもある巨大で複雑な重機。何十万、何百万ドルもする機械。面白くなってきた？

でも当たり前だけど、何も永遠には続かない。機械がいつ壊れるか、事前に

分かっているとしたら？ 生産ライン全体がいつ止まるかも分かっていたら？ その時期を IoT が教えてくれるってこと！

トラック！ ちょっと単純すぎる。たくさんトラックはどう？ トラックだけの道を想像して。ちょっとしたカオス。渋滞、悪天候… 起こり得る問題は数えきれない。変えようのないものばかり。だけど、知ることはできる。現在位置、最適ルート、所要時間… 役に立ちそう！

イチゴは好き？ みずみずしいイチゴ！

バナナは？ブドウは？さくらんぼは？残念
だけど、冷やさずに数時間経つと、こんな
風になってしまう。トラックの中だけでな
く、倉庫の中でも。

だから、自分の荷物がどこにあって、
どう保管されているかを知る必要があ
る。そして、すばやく移動させなくち
ゃ。無人搬送車（AGV）がとっても便
利。

IoT 化されたサプライチェーンは、多
くの利益をもたらす。この子の誕生日
ケーキも。

これこそ、インダストリアル IoT。何
が重要で、いつ必要かを知り、賢明に
行動。

IoT を気に入っている。本当に役に立
つから。すごく効率的だし。

単なる話題性で終わらせたくない。活
用しなきゃ。目標達成まで走り続け
る。

インダストリアル IoT によるイノベ
ーション。

私たちがサポートします。

Westernacher

ビジネス・IT のイノベーション